

WAKI CULTURE

# 和木 ふんか



## 第40号

- 発行／和木町文化協会
- 事務局／和木町総合コミュニティセンター
- 〒740-0061 山口県玖珂郡和木町和木2丁目15番1号
- TEL0827-52-2191 FAX0827-52-5200
- <http://waki-culture.com>

2012  
平成24年  
**4-1**

# 「正木友美」さん 雑誌の表紙を飾る

撮影・インタビュー：嘉屋 信明

今回は、和木町関ケ浜にお住まいの、フォークアートペインティングアーティスト・クラフト作家として活躍、また、和木町文化協会で理事をされている正木友美さんに、和木ぶんかに登場していただき、お話を伺つていただきたいと思います。本日は、よろしくお願ひします。

早速ですが、今回ペイントフレンドという雑誌の表紙に作品が掲載されたそうですが、そのことについて教えて下さい。

正木　はい。毎回掲載依頼がきたら読者の皆さんに、楽しさが伝わるような作品にしたいなと思って描くだけ、表紙に掲載されるなんて夢にも思ってなかったのでご連絡頂いた時は本当にびっくりしました。数多くの掲載作品の中から採用して頂いたと聞きじわじわと喜びが増していくという感じでとても嬉しかったです。



ペイントフレンドとはどのような雑誌ですか？

正木　トールペイントの書き方や楽しみ方が掲載されている専門誌で全国書店にて発売されています。



色々とお答えいただき、どうもありがとうございました。これからも、正木友美さんの、更なるご活躍を期待しております。

読者の皆さんの応援よろしくお願いいたします。

和木町に対するメッセージを正木　小さい町なので連帯感があります。和木町には充実した施設がありますのでそれらをいかして次

和木町のいいところは？

正木　地域の人たちが親切で暮らしやすいです。

和木町のいいところは？

正木　展示会や公演は作品や人との出会い、さまざまな交流や感動が生まれます。和木町には充実した施設がありますのでそれらをいかして次

世代を担う子供達が気軽に文化に親しみその成長に役立ってくれる事を願っています。

今まで印象に残った作品は？

正木　雑誌に掲載された「Christmas Greeting」というフォークアートとシルクスレッドアートをコーラージュした最初の作品です。

今まで印象に残った作品は？

正木　失敗は多々あるのですが逆転の発想でかえって面白いものができます。

最後になりますが、これからやりたいこと抱負等をお聞かせ下さい。

作品作りでの失敗談はありますか？

正木　ジャンルが違うクラフトを組み

《プロフィール》  
正木友美（まさき ゆみ）山口県和木町在住

「スタジオ ル・カイン」主宰。'89より南風原薰子先生に師事しフォークアートペインティングを学ぶ。  
(財)日本余暇文化振興会STA講師。  
フォークアートペインティングアソシエーション認定講師。  
日本ディコラティブペインティング協会講師会員  
「Le\*teflef」オリジナル雑貨販売

「芸術と福祉」国際会議、国民文化祭、日本ホビーショー、日本橋三越など各地の百貨店、ギャラリーなどで作品展示やセミナーを行う。岩国市文化奨励賞受賞。大阪、山口、広島、福岡、長崎にてシルクスレッドアート、トルペイント講師として活動中。パッケージやロゴのデザインなどもてがけ幅広く活動している。

「ペイントフレンド」(ブティック社)「四季彩 アートペイント」(日之出出版)「デコラティブペインティング」J D P A会報誌等に作品が掲載される。



ご自身の作品について、どんなものを作られているのでしょうか？

正木　最近はシルクスレッドアート（絹糸を使ったアート）などのコーラージュ作品や花や蝶、鳥などをモチーフにしています。

休日などは何をされて過ごしていることが多いですか？

正木　美術館に行ったりショッピングをして変わった素材や作品のヒントがないか探しています。

好きな食べ物、嫌いな食べ物は？

正木　好きなものはカニとプリン、ハーベンダッツのマカダミアナッツ。嫌いな物は特ないです。



## 錦心窯 穴窯作品展を開催

(和木町瀬田)

**○穴窯とはどんな窯ですか？**

中世より当時の生活用品や農具を焼くために発祥した山の斜面に穴を掘り雑木を燃料に焼く窯です。

**○穴窯で焼かれるようになつたきつかけは？**

もともと焼き締めの器物の素朴で力強い焼きあがりに魅力を感じていきました。そんな折、広島日野自動車㈱研修センター内にある穴窯を焚いてみないかと依頼があつたのがきっかけです。

**○宮本さんにとって穴窯の魅力とは？**

なんと言つても薪が燃焼して灰が飛び付着して出色する「自然釉」に限りない魅力を感じます。

**○穴窯を焼く時の苦労は？**

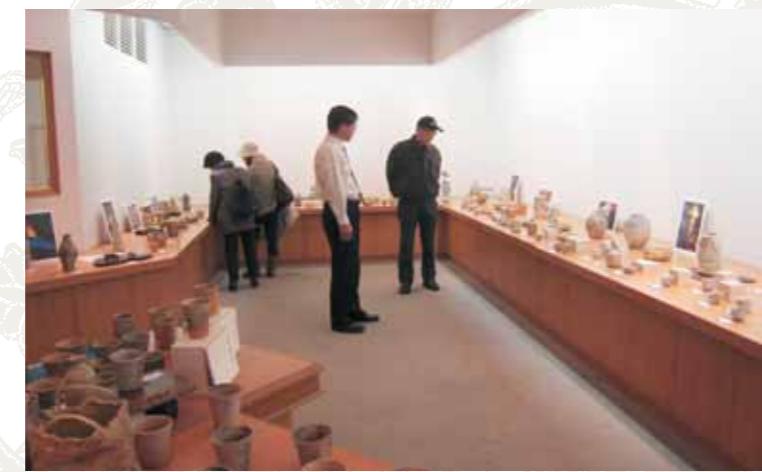
結果が予想出来ないので気力体力勝負です。温度が上がらない時など経験と勘を生かして全神経を集中させる位の取り組みが求められます。

**○これからどんな作品を創っていかれますか？**

今回の作品展で穴窯の可能性と造形の美と用を認識させられました。この課題から結果を生む作品の創造を中心掛けていきます。








主宰の宮本健吾氏の作品一八〇点と陶芸教室を受講されている方の中から二十人、三十点が出品されました。会場に訪れた人たちは自然釉特有の豪快な灰被や柔らかな火色の作品に見入っていました。宮本健吾さんは信楽・伊賀陶の焼き締めに魅力を感じて二〇〇八年より北広島町芸北の穴窯で作品を焼いているそうです。今回七回目の窯焚きだったそうです。宮本健吾さんに穴窯について聞いてみました。

# 和木町文化祭

**芸能祭**





**展示の部**





**受賞者コメント**

**文化功労賞** 馬場 豊寿悠

思いかえせば豊寿鶴のお供で和木に行き始めて二十年余りになります。右も左もわからない私をあたたかく受け入れて頂き、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

その言葉を大切に、これからも皆様に助けられながらがんばっていきたいと思っております。

**文化奨励賞** 杉本光江

この度、思いもかけず文化奨励賞を頂戴いたしましたこと大変嬉しく心よりお礼申し上げます。長年住み慣れた故郷の和木町で、子供の頃から続けてきた楽しみの延長線上に、文化という二字との繋がりが見出せた事は、私自身大変幸せに感じているところです。

また同時に、文化を通して和木町をはじめ地域の皆様との温かい繋がりも与えて頂け、感謝の気持ちでいっぱいです。

シャドー・ボックスは、友人の勧めで始め十五年余りを経た今、会の皆さんと「作る喜び」を共有しながら、こうした作品作りを文化祭等で多くの方に知つて頂く励みも、エネルギーとなっています。

また高岡先生より引き継がせて頂いた「童謡・唱歌を歌う会」の中では、懐かしさと新しさを歌の中に見つけながら、大勢で歌う喜びを頂いています。

これからも一回一回の大切な時間が少しでも輝きあるものとなるよう努力してまいりたいと思います。

和木町の文化の更なる発展を心からお祈り申し上げお礼の言葉とさせて頂きます。

12/10 バンドミーティング

場所：文化会館

12月11日、Band Meeting in WAKI vol.14が開催されました。「♪Y～MCA～♪ステージと会場がひとつになりました!」「恒例の各バンドからのプレゼント抽選会も盛り上がりました。」



12/17 WAKIコンサート

場所：文化会館

毎年恒例となったWAKIコンサートですが、今年も多方面からのエントリーがありました。様々なジャンルの素晴らしい演奏に、舞台・客席が一つになり感動の輪が広がりました。



2/5 神楽WAKI公演

場所：文化会館

前売り券が即日完売するほど人気の高い神楽公演。公演当日も遠方よりたくさんの方々が集まり、会場は熱気に包まれました。



## 行事報告

9/25 アートアンドミュージックコンサート

場所：コミュニティセンター

ブリティウーマンズクラブ（和木町文化協会有志）によるアートアンドミュージックコンサートが開催されました。ビーズ作りやアロマテラピーなど多彩なワークショップやフラメンコ、サックスコンサートなどでぎわいました。



10/7~9 おいでませ！山口国体

場所：和木中学校体育館

銃剣道競技会が開催され山口県は成年男子の部で見事、準優勝に輝きました。

文化協会からも、町内コーラスメンバーから結成された合唱団、手話サークル「虹」、四境太鼓、和木紅鳴が演技を披露し、開会・閉会の式典に花を添えました。



今年は、全国高校書道パフォーマンス選手権大会で優勝1回、準優勝2回の実績を誇る五日市高校書道部の皆さん20名をお迎えして、その素晴らしいパフォーマンスを実演していただきました。



その後、募集により参加した児童40名一人一人のそばに行き、丁寧に指導してくれました。



自分の背丈ほどある大きな紙に思いきり字を書かせてもらいました。



参加した児童の皆さん、熱心に課題に取り組み、素晴らしい作品ができました。



作品の数々は、1/21～29 美術館に展示され、来館した多くの人が感心して見ていました。



恒例の「新春書初め会」が開催されました

1月7日(土) 和木中学校体育館において

# 来年度の行事予定

日 時	行 事 名	主 催 団 体
5/20(日)	和太鼓フェスティバル	四境太鼓保存会
6/3(日)	民謡の祭典	民謡かおり会
6/7(木)~11(月)	展示会	あざみの会
6月上旬	作品展	公民館講座「美術」
6/10(日)	創立35周年記念コンサート	コーラス「あひる」
6/17(日)	発表会	カラオケ同好会
7/29(日)	キッズ芸能祭	文化協会

(開催日程が変更になる場合があります)

## 平成24年度 文化協会会員募集

今年、文化協会は創立20周年を迎えます。みんなで「緑の風薫る文化のまち」を築いて行きましょう。

会費 **500円**

申込先：文化協会事務局  
(コミュニティセンター内)  
**■(0827) 52-2191**

## 平成24年度 文化協会総会の お知らせ

日時：4月26日(木)  
午後6時半～

場所：コミュニティセンター  
3階 集会室



この度の「和木ぶんか」第40号は「和木文化協会二十周年誌」の制作と同時進行になりました。創刊号が平成四年に発行されて以来、年二回発行してきた「和木ぶんか」には文化協会の歩みの全てを掲載していますので、記念誌編集の資料としました。懐かしく回顧しながら時の流れの早さに驚かされます。子育てが終わると親の介護さらには自分の体の心配と人生は儘ならぬものです。だからこそ文化活動に参加し仲間と楽しい時間を共有し、自己を高めることが豊かな人生になるのではないでしようか。

島崎こづえ

大震災のあつた昨年の言葉に「絆」が選ばれました。「人」と「人」との絆、地域の「絆」世界中の「絆」が広がっていくことを願っています。

## 編集後記